

□ 要請番号 (JL63022B44)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	新規1代目	2年	・2023/3・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

人間・教育開発省

2) 配属機関名（日本語）

ショクエ初等教員養成校

3) 任地（ガザ州ショクエ） JICA事務所の所在地（マプト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約3.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

国内には38校の初等教員養成校があり、27校が国立(IFP)、11校が私立(EPF)で本校はガザ州にある私立養成校であり、2006年に「国民による国民のための開発支援」(NGO)により建設された。初等教員養成校は、中等教育後期(日本の高校3年生に相当)まで終えた学生が3年間で小学校の教員になるための知識・技術を学ぶ。配属先は、生徒180名、教員数19名の規模の学校である。学校は、全寮制で、学校の敷地内に寮が併設されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビークは2005年から初等教育無償化政策を開始、その後、学校数増加でアクセスが改善し、1998年に180万人だった初等教育学校の就学者数が2016年に680万人まで増えた。これに対し、教員の育成が急務となり、無資格教員の採用を2009年まで続ける一方、国立初等教員養成校(IFP)が相次いで建設された結果、教員数こそ増加したものの、その質とレベルには大きな課題を残している。同校は私立の教員養成学校であるものの状況は国立と同様であり、養成校教員の指導力向上、より魅力ある授業の実施が求められており、今回のJICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 算数科指導法の新しい教材を活用し、同僚と共に「算数指導法」の授業を実施する。
- 日本での授業運営や指導経験を同僚、生徒たちに共有する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

校長:女性、50代
教職員数:19名、平均年齢36歳

【活動対象者】

算数科指導教員3名
生徒数:180名

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚と同レベルが求められるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(教員経験) 3年以上 備考：同僚と同レベルが求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(10～30℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】